

矢川・東ルート、泉ルートの見直しについて

■1 矢川・東ルート

(1) 背景

- ・新規ルートであること、沿線の人口密度がある程度高いことから、広報に努める必要性も高く、あまり大幅な見直しをすると混乱をきたす可能性がある。
- ・往復で走る道路をできるだけ同じにし、わかりやすいルートとする。
- ・高齢者の利用が多いことを考え、停留所までの歩く距離を短縮するため停留所を増設する。
- ・買い物や通院などのため谷保駅周辺へ行きたいとの要望が多く寄せられている。

(2) 見直し内容

- ・府中市コミュニティバス、京王バスの北山町4丁目バス停に停車し、また、大学寮東の次に「ラグビー場南」停留所を新設する。この2カ所の停留所増設についてはルートの見直しを待たずに実施する（平成27年4月を予定）。
- ・谷保駅周辺における買い物アクセスのため、富士見台第一団地の南側道路に停留所を1カ所追加する。
- ・富士見台第一団地内にも停留所を1カ所追加する。
- ・さくら通りについては、今後の改修工事の進捗状況も勘案しながら停留所の設置を検討する。
- ・福祉会館についてはホールや会議室などの利用時間帯を考えて、9時台、12時台、15時台に停車する（往路、復路いずれも）。それ以外の時間については、国立高校停留所からのアクセスで対応してもらう（徒歩約200m）。



■2 泉ルート

(1) 背景

- ・都営泉2丁目アパート（泉団地）在住の高齢者には、道路幅員のある日野バイパスと泉大通りを両方横断して「南プラザ入口停留所」まで行くのが大変だとの声が寄せられている（交通安全上も配慮が必要）。
- ・南区公会堂が入っているフレスポ国立南を安全に利用できるようにするため敷地内に乗り入れられないか要望がでている。
- ・路線バスとの棲み分けを考え、サービスが重複しないよう配慮する。

(2) 見直し内容

- ・朝だけではなく夕方も矢川駅発着で現行ルートでの運行とする。
- ・60分の運行間隔が確保できるルートとする。
- ・日中は、南区公会堂などが立地するフレスポ国立南に乗り入れる。矢川駅発着便を基本とし一日数本は市役所まで行くようにする（福祉会館までは市役所からくっこバスの利用をお願いする（くっこバスはシルバーパスがあれば無料））。



- ・なお、朝夕は現行と同じルートで運行（朝方は30分間隔、夕方は60分間隔）。

